

# 東広島JC

[広島県]

## 「県央の核となる まちづくり」を

**O**Bは支援するけど口は出さない「OBの方にも協力いただき」と軽い駆け引きをしながら、

古川理事長、山手OB会長の挨拶に続き、岡田直前理事長の乾杯で、ここ数年夏の恒例行事となっている、(社)東広島青年会議所納涼例会・現役OB交流会が始まりました。本年度は趣向をこらし、OBも現役会員も家族同伴OKのガーデンパーティー形式でした。家族まで巻き込んだ現役メンバーとOB会員の交流会は初めての試みでした。

昨年度30周年を迎えた(社)東広島青年会議所が活動の拠点としている東広島市は1974(昭和49)年4月20日、賀茂郡内の西条町、八本松町、志和町、高屋町の4町が合併し、広島県内で12番目に誕生した市です。この間「人間と自然の調和のとれた学園都市」を目指して、賀茂学園



2007酒まつり 酒みだればやし



2008年度東広島JC GTS事業



東広島みどりの少年団事業



東広島青年会議所OB会山手会長(中央)と東広島青年会議所古川理事長(右)

都市建設、広島中央テクノポリス建設の2大プロジェクトにより、社会基盤や産業基盤の整備も進みました。

2005(平成17)年2月7日に、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町及び安芸津町と合併し、新しい東広島市としてさらなる発展に向けてスタートしました。

現在は人口約18・7万人、面積は

約635km<sup>2</sup>と広島県の約7・5%を占める広いエリアを有する広島県中央地域の中核都市になり、域内には広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学、エリザベート音楽大学があり各企業の研究施設も集積しております。1995年には独立行政法人酒類総合研究所も東京都から移転しました。そういった環境の下、市内には情報産業、ハイテク産業、自動車部品製造業社が多く進出しており、工業出荷額は呉市を越して、広島市、福山市に続く県下3番目に達しました。

また、中心地である西条町は灘、伏見とともに酒どころとして知られており、「酒蔵通り」には白壁やなまこ壁、赤煉瓦の煙突など独特な建物が並んでいます。毎年10月には(社)東広島青年会議所も設立以来

携わっております「酒まつり」が催され多くの観光客が訪れます。特に「酒みだればやし」というイベントではOB会員と現役メンバーと一緒に、鐘や太鼓を打ち鳴らしながら街を練り歩きます。

OBと現役の交流会でも、近況報告ばかりでなく、今後のまちづくりやJC運動について熱く語ることを肴に、西条のお酒を酌み交わしながら何時までも議論をしております。今後もOB会と現役メンバーが良い距離を保ちながら、共に協力し合って「県央の核となるまちづくり」に邁進して行きたいと思っております。

東広島青年会議所OB会会長

山手重三

日本JCシニア・クラブ

広島ブロック担当幹事

奥本松樹